

「令和6年度 大学学長と区長との懇談会」の開催について

1 主旨

世田谷区は、区内（隣接を含む）に17にも上る大学（学部）がある恵まれた環境であり、各大学の持つ専門性や地域資源を活かしながら、地域社会の持続的な発展に向けた大学と区との連携・協働を推進するものとしている。

そのため、区内大学が一堂に会し、他大学の取組みなど相互に情報共有・意見交換を図り、さらなる区と大学連携の継続・発展を目指す機会として「令和6年度 大学学長と区長との懇談会」を開催する。

2 概要

(1) 日時

令和6年11月7日（木） 10時～正午

(2) 会場

日本大学文理学部 本館2階 会議室A・B
(世田谷区桜上水3-25-40)

(3) 出席者

大学側：大学学長・学部長・副学長及び大学事務局関係者

区側：区長、副区長、教育長、政策経営部長 ほか

(4) 内容

「持続可能な未来に向けた目指すべき姿について」

少子高齢化の進展や地域コミュニティの希薄化、物価動向の不確実性など将来の予測が困難な時代となっており、地域課題も複雑化・多様化している。

持続可能な未来（＝地域社会）を実現させるには、時代を切り開き、これからの地域を創造しうる人材とそうした人材を地域で育成するという循環を作り出すことが重要となる。

これらの実現に向け、大学と区の双方が前向きで当事者意識を持ち、子ども・若者をはじめとした全ての人がWin-Winとなる連携のあり方を模索するため、双方のめざすべき姿を共有し相互に共感が得られる理念について議論する。

【連携大学】

国土舘大学、駒澤大学、産業能率大学、昭和女子大学、成城大学、多摩美術大学、
テンプル大学ジャパンキャンパス、東京医療保健大学、東京都市大学、東京農業大
学、日本女子体育大学、日本体育大学、日本大学文理学部、日本大学商学部、日本
大学危機管理学部、日本大学スポーツ科学部、明治大学